

成功物語

大型パイプ押出技術で躍進するクラウスマフェイ・ベルストルフ社

(2015年4月28日、ミュンヘンより) クラウスマフェイ・ベルストルフ社は2015年第一四半期に世界中で外径が800mmから2000mmの大型パイプ用製造ラインを幾つも立ち上げ、ポリオレフィンパイプ製造市場での地位を確実なものにしました。

完璧にカスタム化されたライン技術

「特に大型パイプの技術においては最適なパイプ品質を達成する上でライン構成機器の完璧なカスタム化は不可欠です」、とミュンヘンに所在するクラウスマフェイ・ベルストルフ営業部長のアンドレアス・ケスラー氏は説明する。「パイプメーカーの購買判断を左右する要因は主に三つあります：大きな吐出量、小さな肉厚公差、そして、最良のサイジング制御に必要な高い精度の樹脂温度制御です。これらの要因が揃う事で肉厚と真円度に関する厳しい要求を確実に満足できるのです」とケスラー氏は続ける。

クラウスマフェイ・ベルストルフ社のライン装置はこうした高度な要求を満足します。これらのライン装置は実績豊富な単軸スクルー技術、スパイラルディストリビューター式パイプ押出ヘッドコンセプト、そして、これらの要求に配慮して設計されたサイジング技術を組合せます。「更に、弊社の大型パイプ製造ラインは、パイプの外側と共に内側も冷却する事で吐出量を60パーセントも増加させる、効率的なインターナルパイプ冷却方式 (IPC: Internal pipe cooling) を装備できます」とケスラー氏は強調する。

微塵の誤差もないフラッシュ溶接でなければ設置された大型パイプの圧力安定性と耐久性が最適化できず、パイプを設置する際にパイプの回転による時間の無駄を避ける事ができないため、



クラウスマフェイ・ベルストルフ製 単軸押出機



クラウスマフェイ・ベルストルフ製
スパイラルディストリビューター式パイプヘッド

高品質パイプが必要不可欠です。

活発な案件需要

「中近東のみならずアフリカや東南アジアでも多くの案件が活発に進められています」、とケスラー氏は説明する。これらの地域では、高圧配水管用として使われる大型パイプ用のラインがやがてもっと多く立上がる事でしょう。こうしたパイプは軽量化と設置の容易性と言った完璧な製品特性により、益々コンクリート製または金属製のパイプを置き換えています。

クラウスマフェイ・ベルストルフ社について

クラウスマフェイ・ベルストルフの製品ブランドは世界中で最先端であり、けっして時代に取り残されたりはしないソリューションの代名詞です。弊社の製品範囲は用途特定型のツールを備えた単軸押出機から上流及び下流ライン構成装置、そして、完全自動化押出ラインに至ります。この製品範囲に顧客が個別に選択できるサービスモジュールを加える事でクラウスマフェイ・ベルストルフ社は、量産型化学産業、自動車、建設、包装、及び、医薬産業の顧客にとって力強いシステムパートナーとなります。2007年以来クラウスマフェイ・グループの一員であるクラウスマフェイ・ベルストルフ社は、クラウスマフェイ社とエンジニアリングの専門集団として長い歴史を持つベルストルフ社との合併により誕生しました。

クラウスマフェイ・グループについて

クラウスマフェイ・グループはプラスチック及びゴムの処理用機械及びラインのサプライヤとして世界的なリーダーです。同社の製品及びサービスが射出成形から反応成形、押出技術の全範囲を網羅している事から同社は業界で独特の地位を占めています。クラウスマフェイ・グループはイノベーション本位の企業であり、顧客の全バリューチェーンに渡り持続的に付加価値をもたらす標準もしくはカスタム化されたソリューションとして製品、工程、及び、サービスを納めています。同社はクラウスマフェイ、クラウスマフェイ・ベルストルフ、及び、ネスターのブランドの下で自動車、包装、医療、建設、電気・電子、そして、家電産業に製品やサービスを販売しています。エンジニアリングの頂点を追及する長い伝統を継承する同社は現在約 4,000 人 の人々を雇用するグローバル企業です。約570人の販売及びサービス担当のパートナー達に支えられる30社の子会社と10か所を超える生産工場から成るグローバルネットワークを有する同社は世界のどこでも顧客の直ぐ傍にいます。クラウスマフェイは1838年以来ミュンヘンに本社を構えています。